

2023年12月期 第1四半期決算説明資料

STOCK CODE: 6026

GMOTECH

代表取締役社長CEO 鈴木 明人

2023年5月8日

1. 結論と要約
2. 2023年第1四半期決算概要
3. サービス別概況
4. 総括

決算サマリ (連結)

前年度同期比について
売上・利益を着実に高めている

(単位: 百万円)

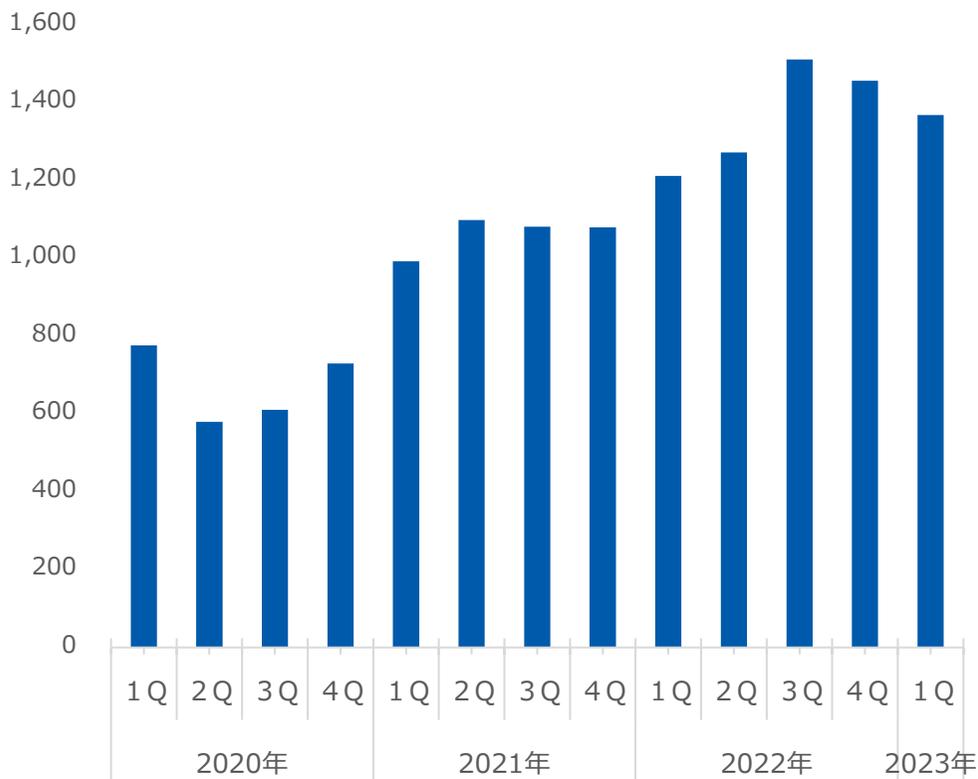
	2022年/ 1Q	2023年/ 1Q	対前年 同期差額
売上高	1,212	1,368	+156
営業利益	106	139	+33
経常利益	108	139	+30
親会社株主に 帰属する四半 期純利益	75	112	+37

売上高・営業利益推移（連結）

前期の第4四半期で戦略的投資を実行
 今期以降、利益で回収。今期は戦略投資なし。

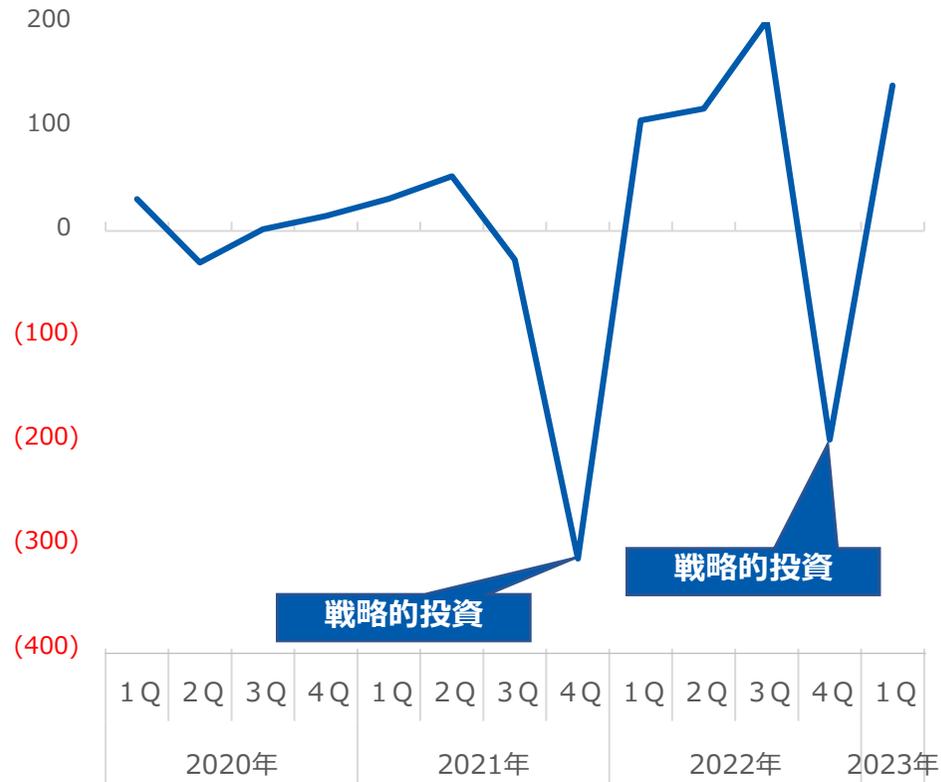
四半期売上高推移

単位：百万円



四半期営業利益推移

単位：百万円



1. 結論と要約
2. 2023年第1四半期決算概要
3. サービス別概況
4. 総括

貸借対照表サマリ (連結)

(単位：百万円)

	2022年/ 12月末	2023年/ 3月末	増減(%)
流動資産	2,088	1,922	-8%
(現金預金)	1,122	951	-15%
固定資産	145	154	+6%
資産合計	2,233	2,077	-7%
流動負債	1,532	1,285	-16%
固定負債	308	286	-7%
負債合計	1,840	1,571	-15%
純資産	393	505	+29%
株主資本	385	498	+29%
負債純資産合計	2,233	2,077	-7%

損益計算書サマリ (連結)

(単位：百万円)

	2022年/ 第1四半期	2023年/ 第1四半期	対前年 同期差異
売上高	1,212	1,368	+156
売上原価	763	846	
売上総利益	448	522	
販売管理費	342	383	
営業利益	106	139	+33
営業利益率	8.75%	10.2%	
営業外収益	4	1	
営業外費用	1	1	
経常利益	108	139	+30
特別損益	0	0	
法人税等	33	26	
親会社株主に帰属する 当期純利益	75	112	+37

1. 結論と要約
2. 2023年第1四半期決算概要
3. サービス別概況
4. 業績予想
5. 総括

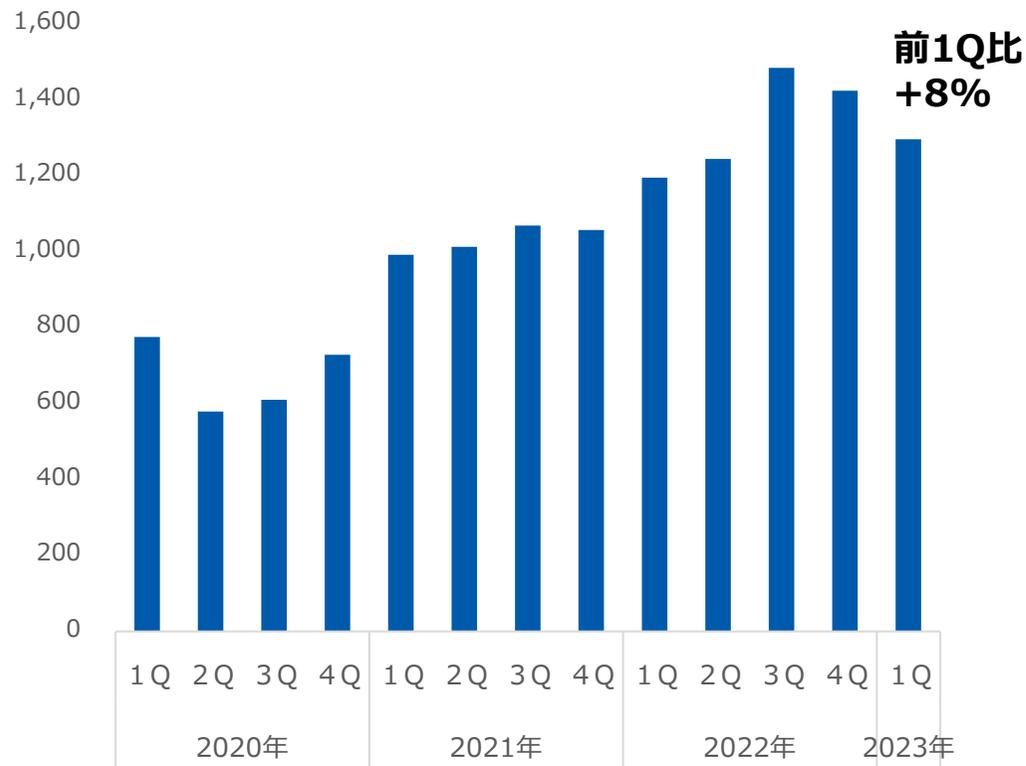
集客支援事業

集客支援事業

前年度第1四半期と比較し売上水準は上昇 (+8%)

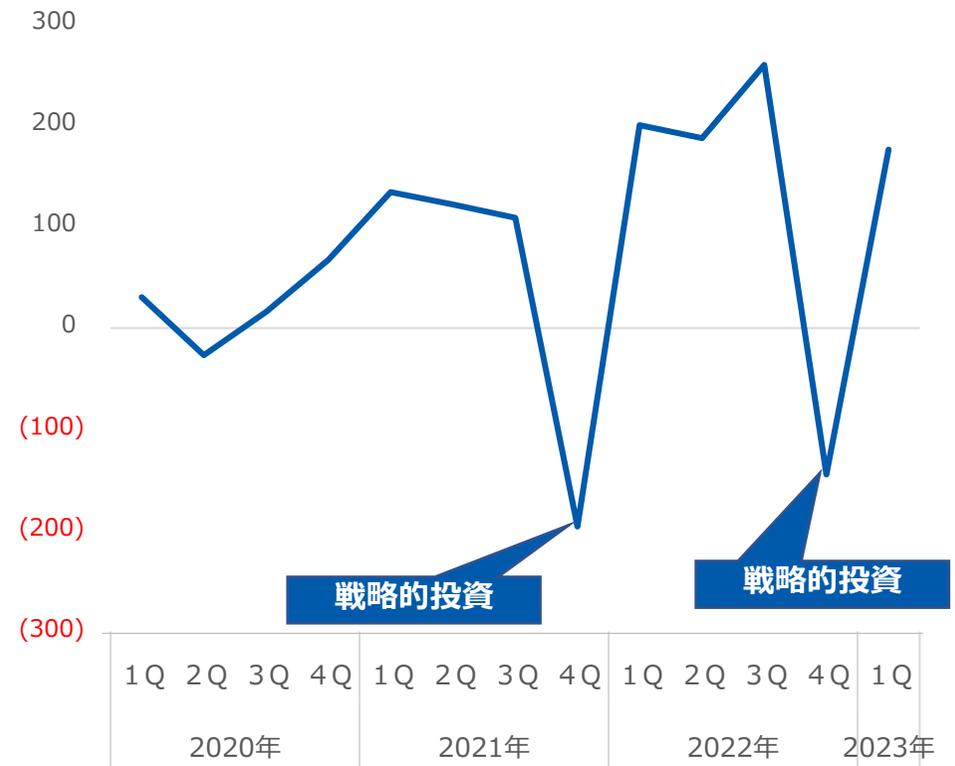
集客支援 四半期売上推移

単位：百万円



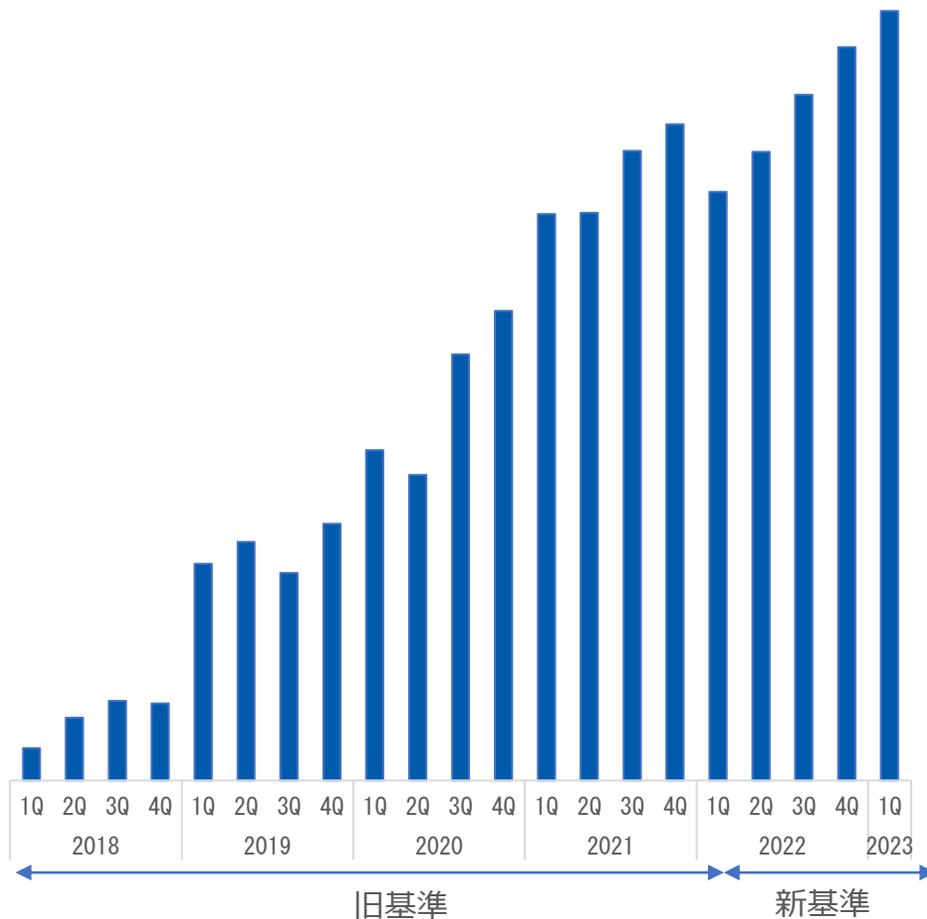
集客支援 四半期営業利益推移

単位：百万円



第1四半期振返り：MEOサービス

MEOサービス四半期売上高推移



サービス別 四半期概況

売上高前年同期比
+31%

営業、CS人財の積極採用、
既存製品の機能アップデート
などにより順調に成長を継続

第1四半期：MEOサービス

契約件数増

- 高効率のマーケティング施策の継続実施
- 営業・CS人財の積極採用
- パートナーネットワーク強化と精査

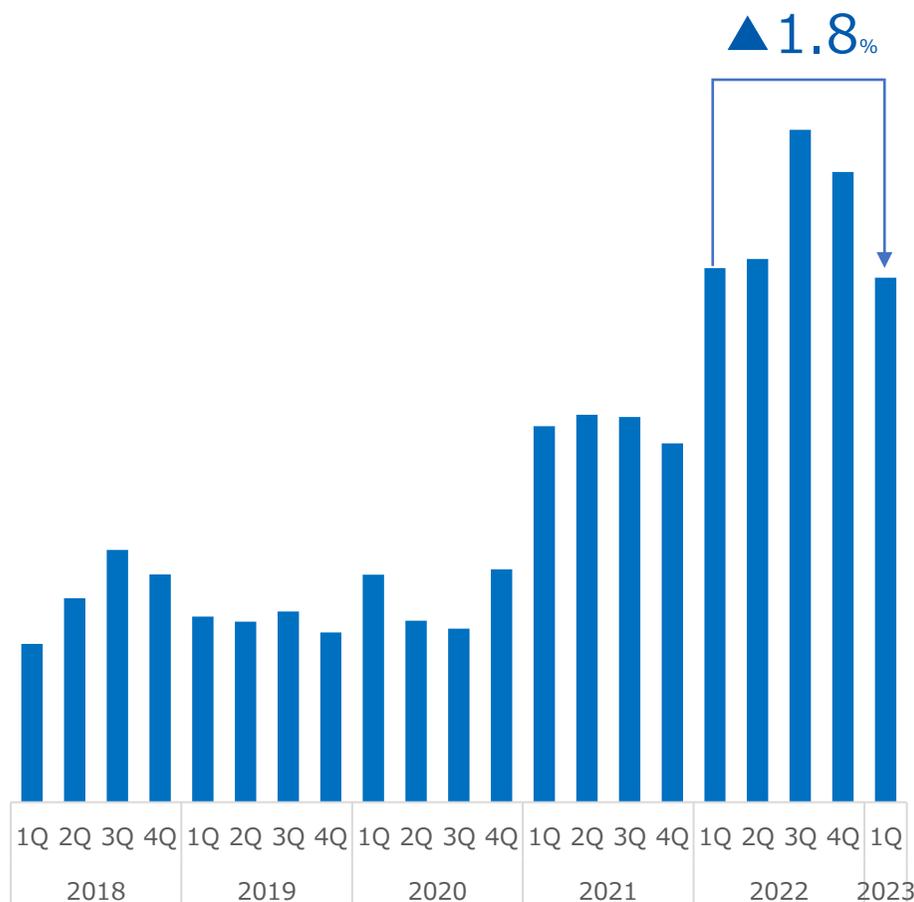
単価向上 利益率向上

- 新機能開発の継続
- AI・RPAなどの積極活用（生産性UP）

製品強化

- AI技術の製品実装
- 提携Platformの拡大
- エンジニアの積極採用

第1四半期振り返り：アフィリエイトサービス

アフィリエイトサービス
四半期売上高推移

Copyright © GMO TECH Inc. All Rights Reserved.

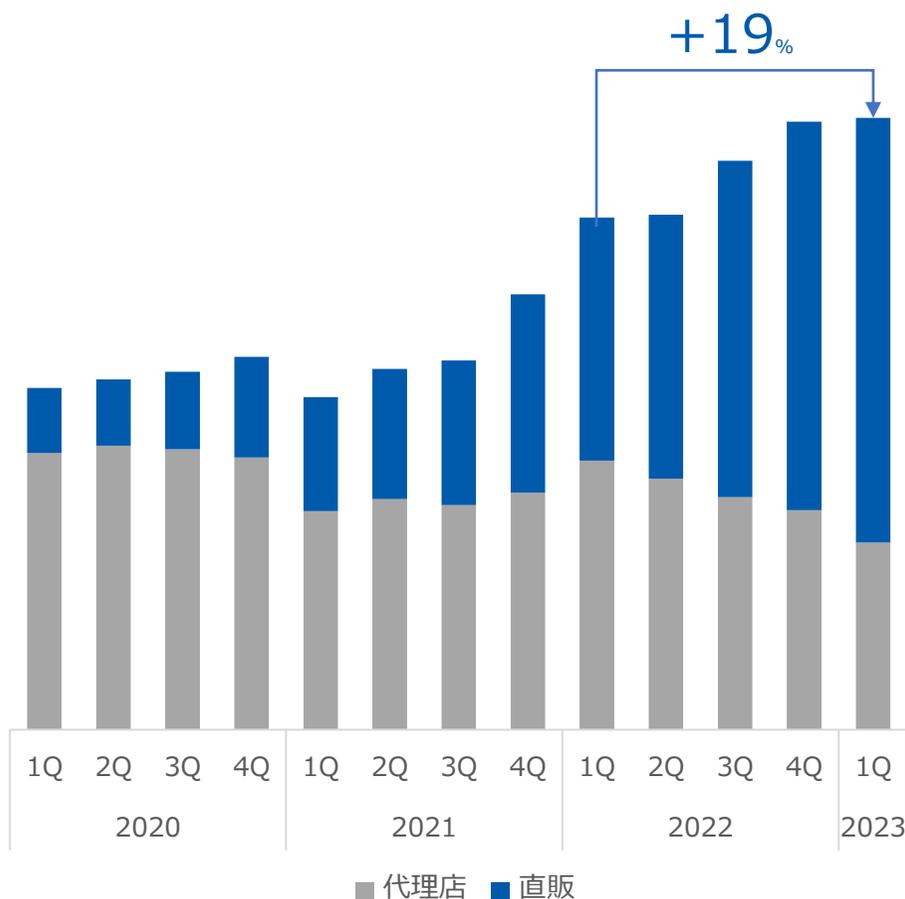
サービス別 四半期概況

売上高前年同期比

▲1.8%

一部案件の解約等の影響で、前四半期比売上は減少したが、新規案件受注による売上増加でマイナス分を相殺売上は前年同期と同水準で着地

第1四半期振返り：アフィリエイトサービス

アフィリエイトサービス
四半期案件数推移

年度概況

案件数 前年同期比
+19%

- ・ 過去最高の稼働案件数を更新
- ・ 直販案件数は着実に増加しており
前年同期比+75%と着実に伸長

第1四半期：アフィリエイトサービス

直販営業力強化

- 新規営業人員採用により営業力強化
- 営業リソースを直販顧客に集中させ
新規顧客数増加と粗利率改善を図る

媒体力強化

- デジタルコンテンツ系媒体との連携強化
- 自社オファーウォール導入媒体促進
- 大型媒体の自社専用掲載枠の確保

プロダクト強化

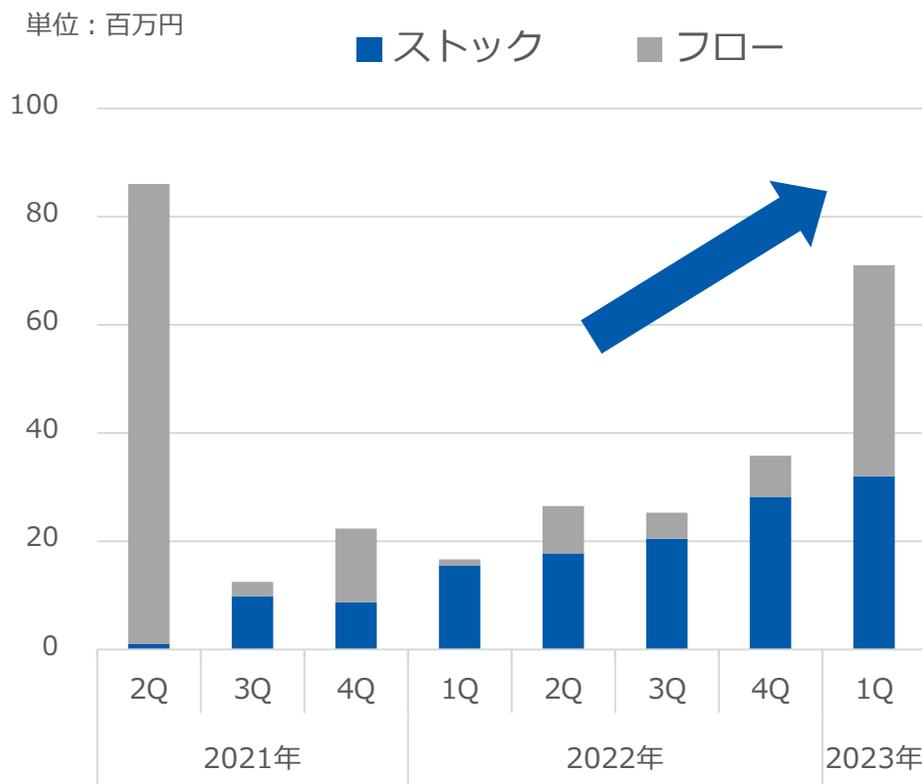
- オファーウォールの機能追加及び改修
- 基幹システムの機能アップデート

不動産テック事業

不動産テック事業

売上ならびに営業利益が好転
ストック売上も積み上がる

四半期売上推移



四半期営業利益推移



GMO賃貸DXの主な商品強化(2023/1Q)

顧客の使い勝手 (UI/UX) や業務効率を向上させる
機能を中心に開発

対象	機能名	リリース日
オーナー	建物診断機能 ・新機能、(株)ホープハウスシステム様との提携	1/24
オーナー	ワークフローの大幅アップデート ・下書き、一括ダウンロード、承認フロー改善	1/24
オーナー	領収書出力機能、インボイス制度対応 ・クライアントニーズの具現化	2/22
オーナー	未入金取り扱い機能のアップデート ・クライアントニーズの具現化	2/22
オーナー	住み替え相談の通知対応 ・クライアントニーズの具現化	2/22
オーナー	収支報告書 サブリース物件への対応	2/22

1. 結論と要約
2. 2023年第1四半期決算概要
3. サービス別概況
4. 総括

2023年第1四半期振り返りと第2四半期行動

2023年1Q 振り返り	<p>集客支援事業</p> <ul style="list-style-type: none">・ MEOサービスは、人材への投資や製品アップデートにより、更なる成長への基盤をつくる・ アフィリエイトサービスは、一部顧客の解約を新規案件獲得によりカバー <p>不動産テック事業</p> <ul style="list-style-type: none">・ 大口顧客からの開発案件獲得による売上・利益増
2023年2Q 行動	<p>集客支援事業</p> <ul style="list-style-type: none">・ AI・RPAなどの積極活用による事業展開の加速 <p>不動産テック事業</p> <ul style="list-style-type: none">・ No.1サービス開発に向けた活動の推進

GMO TECH

本資料には、現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。

また本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではありません。